

米国ダラスからの来仙者の市内ガイド (2014. 4.10)

姉妹都市ダラス・フォートワース日米協会副会長ブラウニング氏が、協会が支援している特別養護老人ホームの視察のために来仙されました。タイトなスケジュールの中、高橋(昌)さんが「るーぷる仙台」で仙台城址と大崎八幡神宮を案内しました。在日は長く、仙台は12年ぶりとのことで「るーぷる」のガイドを良く理解されて、仙台城址では政宗、支倉常長の生涯を説明しました。大崎八幡宮ではしきたり、行事に興味をもたれたようでしたが、建物のエレガントさでは日光より優れているとの印象を語られました。

ブラウニング氏は6月から仙台姉妹都市ダラス・フォートワース日米協会長に就任されますので、これからは度々仙台に来られると思います。



仙台城址の石垣前で



駅前のEDENで昼食を済ませ、



仙台城址政宗騎馬像前で